

令和7年度寿楽荘事業報告・決算報告(抜粋)

総括

令和7年度の新規入所者は49名、退所者は60名だった。また、12月から1月にかけて40名のインフルエンザ罹患者があり、感染拡大予防対策としてのフロア間移動制限等が多くの利用者の身体機能の低下を招いた。上半期は維持していた稼働率も低下し、既存入所者の継続利用と新規入所者の確保の両面で課題の残る一年だった。

業務省力化対策として行った千歳寮1階の居室調整は、各職種の動線や人員配置に変化を生じさせた。今後、デジタル機器導入促進支援事業による介護ソフトの導入と一体となりPDCAサイクルを行いながら更なる改善をすすめたい。業務省力化対策としては試験的に掃除ロボットの導入も行った。各部署とも人員確保が難しくなるなかロボット等の導入が見込める業務はこれからも積極的に取り入れていきたい。そのほか、東京都共同募金会の配分金により千歳寮2階の介護入浴装置の更新を行い、多くの利用者に快適に入浴を楽しんでいただけるようになった。

面会に関しては、社会でのコロナウイルスに対する認識に変化もあり家族等へのアンケート結果から要件の緩和を行った。介護福祉士試験に関しては、3名が受験したが残念ながら合格者はなかった。但し、新合格基準(パート合格制度)に該当する受験者がいるので科目を整理のうえ受験者のサポートを行っていく。職員の確保に関しては、介護職のみ外国人職員の雇用を行えたが充足とまではいかず、全職種で体制整備が必要な状況は続いている。

※ 詳細は事業報告書をご一読ください。

財産目録		拠点区分貸借対照表	
令和8年3月31日		令和8年3月31日	
資産・負債の内訳		寿楽荘会計	
I 資産の部		借 方	貸 方
1. 流動資産	***	流動資産	332,511,220
流動資産合計	332,511,220	固定資産	1,034,163,739
2. 固定資産	***	資産の部合計	1,366,674,959
固定資産合計	1,034,163,739	流動負債	54,362,749
資産合計	1,366,674,959	固定負債	70,217,564
II 負債の部		負債の部合計	124,580,313
1. 流動負債	***	基本金	62,081,323
流動負債合計	54,362,749	国庫補助金等特別積立金	467,881,167
2. 固定負債	***	その他の積立金等	44,000,000
固定負債合計	70,217,564	次期繰越活動収支差額	668,132,156
負債合計	124,580,313	純財産の部	1,242,094,646
差引純資産	1,242,094,646	負債・純財産の部合計	1,366,674,959

拠点区分資金収支計算書			
(自)令和7年4月1日 (至)令和8年3月31日			
勘定科目			寿楽荘会計
決算 の 状 況	事業活動	事業活動収入計①	814,330,461
		事業活動支出計②	809,425,589
		事業活動資金収支差額③(①－②)	4,904,872
	施設整備	施設整備等収入計④	1,537,600
		施設整備等支出計⑤	8,547,018
		施設整備等資金収支差額⑥(④－⑤)	-7,009,418
	その他の活動	その他の活動収入計⑦	19,159,394
		その他の活動支出計⑧	6,749,063
		その他の活動資金収支差額⑨(⑦－⑧)	12,410,331
	予備費(⑩)		0
当期資金収支差額合計⑪＝③＋⑥＋⑨－⑩		10,305,785	
	前期末支払資金残高⑫		273,038,998
	当期末支払資金残高⑬(⑪＋⑫)		283,344,783

※ 会計方式は平成24年6月に「新会計基準」へ移行しています。また、監査報告書はHPでご確認ください。